

大田市立病院 〒694-0063 大田市大田町吉永1428番地3

大田市立病院の様々な情報をホームページ・facebookに掲載しています。

大田市立病院 検索

ホームページ

facebook (wvta)

大田市立病院

facebook

※『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

新入職員を 迎えて



4月1日、辞令交付式を行いました。今年度当院では、医師、看護師、リハビリ職員等、計21名の新入職員を迎えました。初日から早速研修が始まり、病院の成り立ちや公務員として守るべきサービス、各部署での業務内容など多くのことを学ぶ、内容の濃い時間となりました。5月7日からは新病院が開院し、各々が新しい環境で専門的知識を生かして患者さんと接することになります。大田市立病院がこれまで以上に地域の皆さまに愛される医療機関になるようスタッフ一同新入職員のサポートをしていきます。

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

診療科profile 『放射線科』

放射線科ってどんなことをしているの？

当院の放射線科医師2名は、放射線科診断専門医です。各科の医師から依頼された画像検査(CT、MRI、核医学など)に対し、放射線技師が適切に撮像し、画像を作成します。その画像を見て、評価・診断を行い依頼医に報告書(読影レポート)を返すことが、主たる業務です。

また、開業医の先生方から、放射線科へ直接の検査依頼も受けています。当院で検査を受けられた方には、原則当日に撮像した画像データと報告書を併せて、依頼の医院へ持ち帰って頂いています。その他に、遠隔画像診断支援として、加藤病院(川本町)、仁摩診療所のCT読影も行っています。



副院長(放射線科上席部長) 放射線科部長

すぎはら まさき
杉原 正樹 医師

おかだ なるひと
岡田 成人 医師

画像診断の重要性について

現代医学では、画像診断が非常に重要となっています。例えば、右下腹部痛をきたす代表的な病気として、虫垂炎(昔は盲腸炎と呼ばれていた)があります。他に右下腹部痛をきたす病気には、盲腸や上行結腸の憩室炎もありますが、痛みの部位や血液検査では区別が付きません。

一般に虫垂炎なら手術(外科的)、憩室炎なら保存的(内科的)と対応が全く異なります。そのため、両者を区別するCT画像での正確な診断が重要となっています。

放射線科医のその他のお仕事

IVR(インターベンショナルラジオロジー、画像下治療)も放射線科の仕事です。IVRは血管系と非血管系に大別されます。血管系として当院で最も多いものは、血液透析をされている方の血管トラブル(狭窄や閉塞)に対する血管拡張術や、血栓除去術です。その他、肝臓がんに対しての、抗がん剤の動脈内注入なども、内科の主治医と協力して行っています。

非血管系としては、CTや超音波ガイド下での、膿瘍の穿刺、排液チューブの留置や、腫瘍が疑われる病変に対する組織生検などを行っています。



血管拡張術を行う岡田医師

新しいMRIへの期待！

旧病院での1.5T(テスラ、磁場強度の単位)MRIはなかなかよい機械でしたが、やや古くなっていました。新病院では新たに3TのMRIが導入されます。磁場強度が強くなっただけでなく、信号を受信するコイルや信号伝達のシステムも進歩しています。

よりきれいな画像が、より短時間、より広範囲で得られ、当院での画像診断がより優れたものになることを期待しています。

放射線科部長 岡田 成人 医師

着任医師のご紹介

4月1日に着任した医師を紹介します

常勤医



整形外科部長
かわかみあつき
川上敦樹 医師

整形外科医として皆さまのお役に立てるよう頑張ります。



消化器科医長
まつだ かよ
松田佳世 医師

消化器内科を中心に内科分野で幅広く、患者さんのお役に立てるよう努力してまいります。



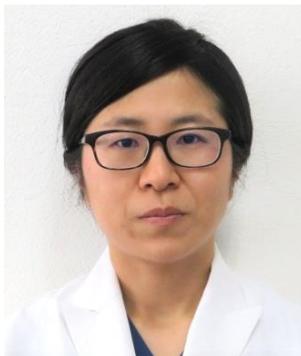
外科医員
きしだかし
岸 隆 医師

消化器疾患から外傷まで大田圏域の医療に貢献できるよう頑張ります。



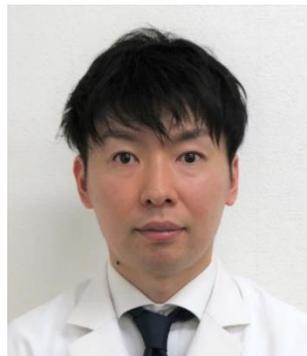
皮膚科部長
まつき しんじ
松木真吾 医師

皮膚科と救急外来を担当します。宜しく申し上げます。



総合診療科医長
むかいだ ちなつ
向田千夏 医師

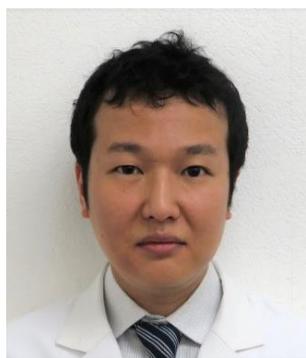
総合診療医として患者さんのお役に立てるよう頑張ります。



初期臨床研修医
あしだ ひろし
芦田裕士 医師

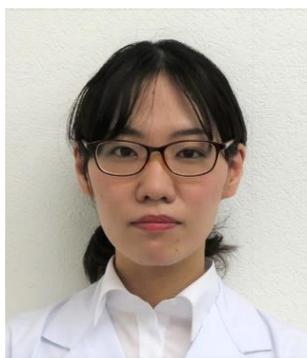
患者さん一人ひとりに真摯に向き合っております。

初期臨床研修医



初期臨床研修医
じゅうしゅうじろう
珠数祥治朗 医師

一日一日の経験と出会いを大切にしていきたいです。



初期臨床研修医
ふるかわ あいな
古川愛奈 医師

大田市のお役に立てるよう頑張ります。



初期臨床研修医
ほんだ たける
本田 健 医師

研修医として日々の経験を大事にしていきたいです。

新大田市立病院



開院式

令和2年5月7日、新大田市立病院の開院式を行いました。式典では、楫野弘和大田市長ら来賓の方々と西尾祐二大田市立病院事業管理者がテープカット。西尾事業管理者は、「地域で必要とされる医療を提供し、質の高い医療と人材育成を実践する病院として、地域から信頼される病院でありたい」と今後の決意を述べました。



開院式テープカットの様子

外来診療一覽

(●初めての受診が可能 ○予約の方のみ)

令和2年6月1日 現在

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●		●隔週		
	呼吸器内科		●			●
	消化器科		●		●	
	循環器科		●	●	●	●隔週
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●	●	●	●	●
	呼吸器外科					●
	心臓血管外科			●※1		
	整形外科	●※2	○	●※2	○	●※2
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	●※3	●	●	●	●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●		●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
	眼科	●※4				●※4
	耳鼻咽喉科		●		●	
総合診療科		●		●		
専門外来	リウマチ外来	○			○	
	腎臓内科		○			
	血液・腫瘍内科			●	●	
	ペースメーカー外来					○※5
	小児神経外来				○※6	
	小児心臓外来		○			
	発達障害外来				○※7	
	乳児健診		○			
	小児予防接種					○
	緩和ケア				○※8	
乳がん検診	○※9		○※9	○※9	○※9	

【受付時間】 8:30~11:00 (予約の方はこれ以外の時間になることがあります)

- ※1 第2・4・5水曜日
- ※2 予約券をお持ちの方は8:30~15:30(初診の受付を制限する場合があります)
- ※3 隔週で午後の診察(13:15~15:00)もあります
- ※4 初めて受診される方は8:30~10:30
- ※5 第2金曜日14:00~16:00
- ※6 第1木曜日 ※7 第2木曜日 ※8 第3木曜日
- ※9 前週の火曜日または木曜日にレントゲン撮影があります

～編集後記～

先日スーパーに買い物に行った際に、年配の方が立ち位置にテープが貼ってある事に気づかず、店員さんに丁寧に説明を受けておられるのを見て、つい先日までの自分と重ねてしまいました。social distance、stay homeなど聞いた事もなかった状況に、「映画の中にいる様だ」と話す先生もおられました。「物事をすべてプラス思考に、さっと切り替えることのできる器用な人間ばかりならいいだろうが、実際にはなかなかうまくいかない。」今流行っている大河の一滴の引用ですが、新しい環境の中で気持ちを新たにしながら、一方で体験した事のない未曾有の社会の中で、どうあれば良いのか、患者様やご家族とどう向き合っていくのか、どこかモヤモヤといつも問われている様な気がします。

(担当 Y・I)

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永1428-3

TEL: 0854-82-0330

FAX: 0854-84-7749